



Home
大会長挨拶
開催概要
プログラム・日程表
演題募集
発表者の方へ
参加登録・懇親会 ハンスオンセミナー申込 締切4月20日
託児施設
専門医筆記試験
会場アクセス
宿泊予約
市民フォーラム
Program in English
お問い合わせ
補綴治療に基づく 栄養管理の普及促進に 向けたスローガン募集

会
期: 2018年6月15日(金)~17日(日)
場: 岡山コンベンションセンター(ママカリフォーラム)
ホテルグランヴィア岡山

補綴歯科の挑戦と進化

大会長 皆木 省吾
実行委員長 原 哲也
準備委員長 西川 悟郎
(岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 咬合・有床義歯補綴学分野)

関がなる知の地 日本遺産(国)関谷学校 探訪 岡山県備前市

日本補綴歯科学会第127回学術大会は、おかげさまで多くのご参加をいただき、無事盛会のうちに終了いたしました。ご参加いただきました皆様、ご協力いただきました関係者の皆様に心より御礼申し上げます。

- 2018年06月08日 お知らせを更新しました
- 2018年05月29日 プログラム・日程表を更新しました
- 2018年05月23日 会場アクセスを更新しました
- 2018年05月09日 託児施設を掲載しました

大会事務局

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科
咬合・有床義歯補綴学分野
〒700-8525
岡山県岡山市北区鹿田町2-5-1
Tel : 086-235-6687
Fax : 086-235-6689

学会事務局

公益社団法人 日本補綴歯科学会 事務局
〒105-0004
東京都港区新橋5-13-5 3F A室
Tel : 03-5733-4680
Fax : 03-5733-4688

運営事務局

株式会社メッド
〒701-0114 岡山県倉敷市松島1075-3
Tel : 086-463-5344 Fax : 086-463-5345
E-mail : jps127@med-gakkai.org



Home
大会長挨拶
開催概要
プログラム・日程表
演題募集
発表者の方へ
参加登録・懇親会 ハンズオンセミナー申込 締切4月20日
託児施設
専門医筆記試験
会場アクセス
宿泊予約
市民フォーラム
Program in English
お問い合わせ
補綴治療に基づく 栄養管理の普及促進に 向けたスローガン募集



市川哲雄理事長をはじめ理事の先生方そして本学会の諸先生方のご高配を賜り、公益社団法人日本補綴歯科学会第127回学術大会・総会を、岡山大学 咬合・有床義歯補綴学分野の担当で開催させていただくこととなりました。貴重な機会を与えて頂きましたことに深く感謝の意を表しますとともに、大会長として謹んでご挨拶を申し上げます。会期は2018年6月15日(金)から17日(日)までの3日間、会場はJR岡山駅に隣接する岡山コンベンションセンターならびにホテルグランヴィア岡山の二施設にて開催致します。

今大会のメインテーマは「補綴歯科の挑戦と進化」です。このテーマには市川哲雄理事長はじめ多くの本学会会員の思いが込められています。我が国の補綴歯科の長い歴史にあって、現在でもなお治すことのできない疾患、良好な予後が見込めない疾患、より高いQOLを得る

ための治療やケア、これらに向けて補綴歯科は挑戦を続け、その結果としての大いなる進化の創出を目指しています。顎口腔系から全身を支える歯科医療の、その重要な分野を補綴歯科が担っているという思いが込められています。

さて、ビッグデータ利用を手中にした世界の電子情報は今や大きな転換期を迎えています。補綴歯科が口腔リハビリテーションを担当していることを勘案すれば、生体機能情報が一つの重要なデータソースとなることには疑問の余地はないと思われます。生体センシングするウェアラブルエレクトロニクスはこの巨大システムの感覚器受容器として作用し、新たな知の創造を可能とすることでしょう。特別講演ではこのウェアラブルエレクトロニクスの第一人者である東京大学の染谷教授から最新の情報を得ることができます。

学術企画について、馬場学術委員長をはじめとする学術委員会の先生方および各委員会の先生方の多大なるご尽力により大変有意義な企画が多数用意されています。海外特別講演とPCSP国際シンポジウムには著名な演者をお迎えし、6つのシンポジウムはいずれも時宜を得た魅力的なテーマとなっています。臨床リレーセッション2企画、臨床スキルアップセミナー、研究教育セミナー、専門医研修会、委員会セミナー3企画、日中韓セミナー、イブニングセッションと多くの情報とディスカッションがここにあります。今回開催される感染対策セッションも新たな試みとして注目されます。また、前大会で好評であったハンズオンセミナーも継続して行われます。

懇親会は大会会場でもあるホテルグランヴィア岡山にて開催致します。どうぞ奮ってご参加頂き、情報交換、懇親の場として頂ければありがたく存じます。

岡山には魅力的な日本遺産があります。文化庁が地域の歴史的魅力や特色を通じて日本の文化・伝統を語るストーリーを認定する「日本遺産 (Japan Heritage)」に、近世日本の教育遺産群 -学ぶ心・礼節の本源-としての「旧閑谷学校」や、「六古窯」の一つである備前の窯跡が認定されています。足を伸ばせるところに魅力の歴史遺産があります。本学術大会が盛会裏に終わられますよう、我われ担当校一同、精一杯準備していく所存です。多くの方々のご参加をお待ち申し上げております。

公益社団法人 日本補綴歯科学会 第127回学術大会

大会長 皆木 省吾

(岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 咬合・有床義歯補綴学分野)



Home

大会長挨拶

開催概要

プログラム・日程表

演題募集

発表者の方へ

参加登録・懇親会
ハンスオンセミナー申込
締切4月20日

託児施設

専門医筆記試験

会場アクセス

宿泊予約

市民フォーラム

Program in English

お問い合わせ

補綴治療に基づく
栄養管理の普及促進に
向けたスローガン募集

会名	公益社団法人 日本補綴歯科学会 第127回学術大会
テーマ	補綴歯科の挑戦と進化
会期	2018年6月15日（金）～17日（日）
会場	岡山コンベンションセンター（ママカリフォーラム） 〒700-0024 岡山県岡山市北区駅元町14-1 ホテルグランヴィア岡山 〒700-8515 岡山県岡山市北区駅元町1番5
大会長	皆木 省吾（岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 咬合・有床義歯補綴学分野）
実行委員長	原 哲也（岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 咬合・有床義歯補綴学分野）
準備委員長	西川 悟郎（岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 咬合・有床義歯補綴学分野）
大会事務局	岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 咬合・有床義歯補綴学分野 〒700-8525 岡山県岡山市北区鹿田町2-5-1 Tel : 086-235-6687 Fax : 086-235-6689
学会事務局	公益社団法人 日本補綴歯科学会 事務局 〒105-0004 東京都港区新橋5-13-5-3F A室 Tel : 03-5733-4680 Fax : 03-5733-4688
運営事務局	株式会社メッド 〒701-0114 岡山県倉敷市松島1075-3 Tel : 086-463-5344 Fax : 086-463-5345 E-mail : jps127@med-gakkai.org



Home
大会長挨拶
開催概要
プログラム・日程表
演題募集
発表者の方へ
参加登録・懇親会 ハンスオンセミナー申込 締切4月20日
託児施設
専門医筆記試験
会場アクセス
宿泊予約
市民フォーラム
Program in English
お問い合わせ
補綴治療に基づく 栄養管理の普及促進に 向けたスローガン募集

※座長、シンポジスト、講師、日程は変更の可能性があります。

日程表 (PDF)
プログラム・抄録集 (PDF)
抄録 - 課題口演 (PDF)
抄録 - 一般口演 (PDF)
抄録 - ポスター (PDF)
抄録 - ポスターInternational (PDF)
抄録 - 専門医 (PDF)
臨床リレーセッション2 資料 (PDF)
第127回学術大会 アンケート (PDF)

特別講演

6月16日 (土) 13:00~14:00 (60分)

「医療と融合するウェアラブルエレクトロニクスの現在と未来」

【企画趣旨】

生体機能研究は今新たな躍進の時代を迎えている。電子が示す現象を利用した電子部品や素子に関する技術として始まったエレクトロニクスは今や巨大なクラウドを形成し、ビッグデータをどう取り扱うかが一つの焦点になっている。ウェアラブルエレクトロニクスの中でも生体とのインターフェースとなる生体プローブはこのような巨大なシステムの感覚器受容体として作用し、これまで我々が正確に認識・評価できなかった生体情報を高精度・高速・大量に集積することを可能にしつつある。本特別講演は、医療との密接な融合を始めているこの領域の第一人者である染谷教授にウェアラブルエレクトロニクスの現在、未来、そして戦略を語って頂く機会として企画した。

座長：皆木 省吾 (岡山大)

講師：染谷 隆夫 (東京大)

海外特別講演 (同時通訳あり)

6月16日 (土) 14:10~15:10 (60分)

「Implications and considerations for prosthodontic therapy in the aging population.」

座長：馬場 一美 (昭和大)

講師：Sreenivas Koka (University of California, Los Angeles)

The Pacific Coast Society for Prosthodontics (PCSP) 国際シンポジウム (同時通訳あり)

6月16日 (土) 9:00~10:30 (90分)

座長：若林 則幸 (医歯大)

山下 恒彦 (関西支部)

シンポジスト：David Guichet (PCSP)

Jacinte Paquette (PCSP)

シンポジウム1

6月16日 (土) 10:10~11:40 (90分)

「超高齢社会で求められる補綴歯科治療」

【企画趣旨】

超高齢社会での補綴治療の方針は、従来の外来中心の考え方と同じでよいのだろうか。訪問診療や要介護者の補綴治療を行う機会も増え、患者のニーズも以前より多岐にわたるようになった。そのような背景の元に、超高齢社会で求められる補綴治療について、補綴装置の設計方針や管理方法も含めて考えたい。

座長：市川 哲雄（徳島大）
上田 貴之（東歯大）
シンポジスト：須貝 昭弘（神奈川県）
糸田 昌隆（大歯大）
上田 貴之（東歯大）

シンポジウム2

6月16日（土）13：00～14：00（60分）

「睡眠時無呼吸症とは？－知っておくべき基本的知識と歯科医師の果たす役割について－」

【企画趣旨】

近年、いわゆる睡眠障害が注目されるようになってきており、とりわけ睡眠中に無呼吸を断続的に繰り返す睡眠時無呼吸症は、さまざまな全身性疾患のトリガーとなるだけでなく、交通事故などの重大な社会問題との関連も高く急速に関心が高まっている。その症状としては睡眠中のいびきや無呼吸、日中の眠気が挙げられるが、その原因は様々である。今回は、医師、歯科医師の先生を講師としてお招きし、それぞれの立場から睡眠時無呼吸症の特徴や治療方法についてお話していただく。

座長：鱈見 進一（九歯大）
小川 匠（鶴見大）
シンポジスト：山内 基雄（奈良県立医科大）
犬飼 周佑（医歯大）

シンポジウム3

6月17日（日）9：00～10：30（90分）

「歯科用CAD/CAMテクノロジーの最前線」

【企画趣旨】

CAD/CAM技術が歯科補綴分野で実用化されるようになってから、加工が困難とされてきたジルコニアを代表とする多くの高品質材料が幅広い臨床現場で応用されるようになった。これは今まで歯科用の加工技術として鑄造歯冠修復に依存してきた歯科補綴分野においては革新的な変革であり、この潮流は様々な補綴物の製作技術に影響を及ぼし、現在もCAD/CAM用の機器や材料は日進月歩の進化をとげている。

そこで本シンポジウムにおいては、日本の歯科CAD/CAM分野において創成期から研究開発を先導されている二名の先生をお招きし、ジルコニアを中心としたCAD/CAM用歯科材料と歯科用CAD/CAM機器の最新情報と今後の展望を解説していただく。

座長：末瀬 一彦（大歯大）
疋田 一洋（北医療大）
シンポジスト：伴 清治（愛院大）
宮崎 隆（昭和大）

シンポジウム4

6月17日（日）9：00～10：30（90分）

「補綴治療に求められる骨質を科学する」

【企画趣旨】

加齢とともに個体差が大きくなるのが高齢者の特徴であり、顎骨についても例外ではない。従来、補綴あるいはインプラント臨床では、術者は経験則から骨質の個体差に対応してきたと思われる。近年、骨の研究は目覚ましい発展を遂げており、特に補綴歯科医が理解すべき骨質についての新たな知見や議論は絶えない。本企画を機会に、補綴治療に要する骨質について科学的に整理し、今後歯科補綴学が取り組むべき骨研究のビジョンを描きたい。

座長：江草 宏（東北大）
澤瀬 隆（長崎大）
シンポジスト：黒嶋伸一郎（長崎大）
網塚 憲生（北海道大）
中野 貴由（大阪大）

シンポジウム5

6月17日（日）10：40～12：10（90分）

「接着技術を活用した補綴歯科治療の最前線と未来への展望」

【企画趣旨】

補綴歯科治療における「接着技法」に関する最新情報を確認する。ターゲットとなる補綴治療は接着ブリッジ、CAD/CAM冠、ジルコニアやファイバーを用いた補綴装置、支台築造法であり、これらの臨床におけるポイントからその根拠となる研究を解説する。さらに、「接着歯学」の未来について探求し、議論する。

座長：矢谷 博文（大阪大）
佐藤 亨（東歯大）
シンポジスト：小峰 太（日本大）

新谷 明一 (日歯大)

峯 篤史 (大阪大)

シンポジウム6

6月17日 (日) 10:40~12:10 (90分)

「集学的観点からインプラント治療を考える」

【企画趣旨】

補綴主導型インプラント治療という概念があるが、歯周病専門医や口腔外科専門医と比較して、補綴医は骨造成等の手術に習熟していないため、補綴医が最も補綴学的に適切でない位置にインプラントを植立しているという意見がある。また、長期メンテナンスの知識と手技を最も豊富に有しているのはおそらく歯周病専門医である。さらに、補綴医がもっと活躍すると思われるインプラントの咬合については明確なエビデンスはなく、逆に考えると咬合に関しては明確なエビデンスなく治療を進めても、現状で十分に長期にインプラントが生存しているともいえる。このような中で、インプラント治療において補綴医が果たす重要な役割について議論したい。

座長：武田 孝之 (東京支部)

鮎川 保則 (九州大)

シンポジスト：正木 千尋 (九歯大)

湯浅慶一郎 (東京支部)

辻 光弘 (中国・四国支部)

臨床リレーセッション1

6月16日 (土) 14:10~15:10 (60分)

「インプラント治療における Digital Dentistry の現状と今後」

【企画趣旨】

歯科領域のデジタル化が進む現在、操作性や精度が増した口腔内スキャナーの応用と光造形模型の製作から咬合器装着に至るまでの総合的なシステムが構築されてきている。その結果、インプラント治療においては、診査・診断から埋入手術、上部構造製作までを全てデジタル化することも可能になってきた。また、CAD/CAM により審美性に優れたジルコニア資材の使用が可能となり、補綴物のコストダウン、その精度の高さから調整が最小限で済むことも大きなメリットといえる。一方、歯科医師、技工士に求められるスキルは変わらず、高品質な補綴物の完成には、知識と技術のアナログ要素も必要であり、見極めが今後の重要な課題の一つといえる。

座長：松下 恭之 (九州大)

横山紗和子 (昭和大)

講師：小濱 忠一 (東北・北海道支部)

十河 厚志 (大阪府)

臨床リレーセッション2 (専門医研修単位認定セミナー)

6月16日 (土) 15:30~17:30 (120分)

「有床義歯の臨床を深める**-軟質リラインとノンメタルクラスデンチャー、短縮歯列への補綴介入のdecision making-**

【企画趣旨】

有床義歯による補綴治療は、少数歯欠損から無歯顎までの幅広い欠損を対象とし、患者の全身と口腔状態ならびに多様なニーズを考慮した上で、治療介入の有無を決定し、材料の選択、補綴装置の設計と製作、術後のメンテナンスを行う必要がある。本セッションでは、有床義歯治療に関連して注目されているトピックスとして、軟質リラインとノンメタルクラスデンチャーを取り上げ、日々の臨床に直接役立つ情報を整理して提供する。これに加え、大白歯の遊離端欠損 (短縮歯列) への補綴治療のdecision makingについて近年の臨床研究からのエビデンスをもとに再考してみたい。

座長：大川 周治 (明海大)

笛木 賢治 (医歯大)

講師：谷田部 優 (東京支部)

村田比呂司 (長崎大)

笛木 賢治 (医歯大)

臨床スキルアップセミナー

6月16日 (土) 10:40~11:40 (60分)

「インプラント補綴を成功に導くための要件」

【企画趣旨】

インプラント補綴の成功には、インプラント体の埋入位置と方向、アバットメントの選択、上部構造の材料とデザイン、付与する咬合等が絡まっており、上部構造装着後のメンテナンスも大きく影響していることは知られている。最近では骨増生等を伴う埋入術式や、清掃性・機能性に配慮した上部構造の形態に対しても、確実な知識とスキルが要求されるようになってきている。そこで、本セミナーでは、お二人の先生からインプラント補綴を成功に導くための

基本的な知識と具体的な方法を伝授していただくとともに、臨床の現場で役立つノウハウをお示しいただくこととする。

座長：馬場 俊輔（大歯大）
佐藤 博信（福歯大）
講師：山下 潤朗（福歯大）
関根 秀志（奥羽大）

研究教育セミナー

6月16日（土）16：30～17：30（60分）

「質の高い臨床研究を目指して」

【企画趣旨】

私たちが日常的に行っている研究領域において、統計は必要不可欠なツールであり、研究デザインの立案は統計学的な検討に基づき行われるべきである。しかしながら、学会発表や研究論文の中には正確な知識を持たないことに起因する不適切な統計方法の解釈が散見される。

今回は、これから臨床研究に取り組んでいきたいと考えている会員を対象に、池邊一典先生には観察（縦断）研究について、河相安彦先生にはランダム化比較研究について、これまでの豊富な経験をもとに質の高い臨床研究を遂行するためのポイント（研究デザイン、プロトコル作成、実施、データ解析、論文執筆、査読への対応）をお話していただく。

座長：津賀 一弘（広島大）
榎原 絵理（九歯大）
講師：池邊 一典（大阪大）
河相 安彦（日大松戸）

歯科医療安全対策推進セッション

6月15日（金）17：00～18：30（90分）

「補綴診療で知っておくべき院内感染対策」

【企画趣旨】

近年、歯科医療における院内感染対策は国民の大きな関心事となっており、厚生労働省および歯科業界においても、継続的かつ徹底的に取り組むべき課題との認識が高まっている。特に、補綴治療は歯の切削や口腔内からの補綴装置の出し入れを頻繁に行う医療行為であるため、潜在する院内感染の問題点を理解した徹底的な取り組みが重要である。本企画を機会に、補綴診療で知っておくべき院内感染対策を整理し、今後本学会が取り組むべき院内感染予防対策の啓発に繋げたい。

座長：二川 浩樹（広島大）
山田 将博（東北大）
講師：山口 聖士（厚生労働省医政局歯科保健課）
須貝 辰生（日本歯科器械工業協同組合）
大西 正和（関西支部）

専門医研修会（専門医研修単位認定セミナー）

6月17日（日）13：20～15：20（120分）

「S(E)OAPで解決する有床義歯のプロブレム」

【企画趣旨】

患者中心の医療におけるプロブレムの解決は患者の主訴を聴取し、その解決を何よりも優先に考えるべきである。有床義歯のプロブレムは多種多様で、その解決は困難を極めることがあるが、解決の基本は医療面接により患者の主訴と情報を聞き出し（S）、それに基づく適切な検査を行い（E）、検査結果の記録（O）を踏まえた適切な診断・評価を行い（A）、治療計画を立案（P）することに集約される。本研修会是有床義歯のプロブレムをS（E）OAPとプロブレムリストを用いた解決の基本を再考し、この思考過程を専門医として修得、熟知することを目的としている。

座長：河相 安彦（日大松戸）
村田比呂司（長崎大）
講師：大久保力廣（鶴見大）
横山 敦郎（北海道大）
水口 俊介（医歯大）
松丸 悠一（日大松戸）

委員会セミナー（国際渉外委員会）

6月17日（日）9：00～10：00（60分）

「海外留学支援セミナー —どうすれば海外の大学、研究機関で仕事ができるか？—」

【企画趣旨】

JPRに高いインパクトファクターが付与された現在、海外の研究者や臨床医と対等に競い合うことがごく普通に求められている。若手の学会員からは『海外で一度は仕事をしてみたい』という声を聞くが、その多くは単なる願望に止

まっあって、具体的なロードマップが描けていないことが多い。本企画では、様々なパターンで海外に出て仕事をし、教育を受けた経験がある先生方にご登壇いただき、個別の事例についてお話を伺うとともに、パネルディスカッションでは、学会が目指すグローバル化への対応や今後の取り組みについても併せて紹介し、議論したい。また、可能であれば、シンポジウム終了後に国際渉外委員による個別相談や要望受付の時間を設けたい。

座長：細川 隆司（九歯大）
 隅田 由香（医歯大）
 講師：秋山謙太郎（岡山大）
 近藤 祐介（九歯大）
 松香 芳三（徳島大）
 有馬 太郎（北海道大）

委員会セミナー（ガイドライン委員会）

6月17日（日）10：10～11：10（60分）

「診療ガイドラインを補綴臨床に活かす」

【企画趣旨】

診療ガイドラインは、患者と医療者を支援することを目的として、科学的根拠に基づき、系統的な手法により作成された推奨を含む文章である。これまで本学会では数多くの補綴関連の診療ガイドラインの他に、ポジションペーパー及びテクニカルアプレイザル等を作成してきた。

本シンポジウムでは、診療ガイドラインを補綴臨床に活かすために補綴関連の診療ガイドラインについて網羅的に紹介すると共に、直近に公開された「接着ブリッジのガイドライン 改訂版」と「ブラキシズムの診療ガイドライン 睡眠時ブラキシズム患者に対する各種の検査について」を臨床にどう活かすかについて解説する。さらに、総合討論ならびに会場内アンケートによって学会員が診療ガイドラインに期待するところを探る。

座長：小野 高裕（新潟大）
 會田 英紀（北医療大）
 講師：小野 高裕（新潟大）
 松浦 尚志（福歯大）
 水口 一（岡山大）

委員会セミナー（研究企画推進委員会、第二特命委員会、学術委員会）

6月17日（日）11：20～12：20（60分）

「地域包括ケアシステムにおける医療、介護、生活支援連携のあり方 一歯科関連専門職の役割と課題一」

【企画趣旨】

わが国では、地域における「医療や介護サービスの供給提供体制の統合(integrated care)」を目指した地域包括ケアシステムの構築が推進されている。ただし、このシステムは「すべての住民が住み慣れた地域で終生、生活を継続できるコミュニティを基盤とした支援の仕組み(community-based care)」という、いわゆる自助・互助だけでなく、共助という概念を用いて説明される。本講演では、医療・介護を巡る政策動向を踏まえて、地域包括ケアシステムの概念を紹介し、今後のサービス提供体制と歯科関連専門職を含むヘルスケア専門職の役割について展望したい。

座長：窪木 拓男（岡山大）
 服部 佳功（東北大）
 講師：筒井 孝子（兵庫県立医大）

日中韓セミナー

6月16日（土）15：20～16：20（60分）

「日中韓国際セッション ーアジアにおける補綴治療の最前線（仮題）」

【企画趣旨】

第5回 Biennial Joint Congress of CPS-JPS-KAP（日中韓合同補綴学会）が中国、温州市で開催され、その各国代表役員会において、隔年で開催されている日中韓合同補綴学会が開催されない年にも3カ国の代表による小規模な国際セッションをそれぞれの国の学術大会で併催し、毎年友好を深めてはどうかという意見が出された。まずは2018年に日本（岡山）でやってもらえないかという提案が中国、韓国からなされたため、それを受ける形で、本企画を立案した。各国から推薦された演者1名ずつ、計3名の講演を予定している。使用言語は、質疑応答も含め英語のみとする予定である。

座長：小見山 道（日大松戸）
 Kung-Rock Kwon（KAP）
 Yongsheng Zhou（CPS）
 講師：金澤 学（JPS）
 Jongyub Kim（KAP）
 Yongsheng Zhou（CPS）

ハンズオンセミナー1

6月16日（土）9：00～10：00（60分）

「口腔内スキャナーの実践」**【企画趣旨】**

最近様々な口腔内スキャナーが開発され、スキャナーの大きさ、計測精度、スピード、カラー情報の取得などに改良が行われ、性能が著しく向上し、患者や術者にとってさらに使用しやすく、臨床現場で有益かつ信頼性のある機器となっている。

本学会では第126回学術大会において口腔内スキャナーのハンズオンセミナーを開催し多くの参加者に実践していただいた。そこで今回も本学会賛助会員の協力を得て、さらに進化した最新の口腔内スキャナーを実際に体感し、それぞれの口腔内スキャナーの特徴や使用方法について理解を深めていただく。

講師：疋田 一洋（北医療大）

協賛企業：株式会社ジーシー、スリーエムジャパン株式会社、株式会社松風、株式会社モリタ、株式会社ヨシダ
（五十音順）

ハンズオンセミナー2

6月16日（土）9:00~10:00 (60分)

10:40~11:40 (60分)

「咀嚼機能検査の活用」**【企画趣旨】**

治療効果を客観的に評価し、患者さんに呈示する医療が求められており、歯科医療の主な目的が咀嚼機能の回復と維持であることから、咀嚼機能を客観的に評価し、患者さんに呈示する検査の活用が必要となる。

演者らは、臨床応用できる咀嚼機能検査法を開発した結果、有床義歯装着者に対し、先進医療を経て「有床義歯咀嚼機能検査」として平成28年4月に保険導入された。これらの検査法は、特別な知識や習得を必要とせず誰でも簡便かつ短時間（下顎運動検査：10分以内、咀嚼能力検査：5分以内）で行える。特に咀嚼能力検査は、一般の方々の関心が高く、各イベントで実施すると長蛇の列ができる。

本セミナーでは、これらに咬合圧検査を加えた咀嚼機能検査の活用について解説させていただく。

講師：志賀 博（日歯大）

協賛企業：株式会社ジーシー

ハンズオンセミナー3

6月16日（土）13:00~14:00 (60分)

14:40~15:40 (60分)

「軟質裏装材によるリライン」**【企画趣旨】**

軟質材料による有床義歯内面適合法が2016年4月に保険収載された。この機会に軟質材料を用いた義歯のリラインに興味を持った方も多いと思われる。このハンズオンミニセミナーは、これから軟質材料を用いた義歯のリラインにチャレンジしてみよう、という方を対象にしたテーブルクリニック形式で行う予定である。やりたいけどよくわからない、やってみただけどうまいかない、といった方の疑問にお答えしたい。

講師：櫻井 薫（東歯大）

和田 健（東歯大）

協賛企業：株式会社ジーシー、株式会社トクヤマデンタル、ネオ製薬工業株式会社（五十音順）

ハンズオンセミナー4

6月16日（土）13:00~14:00 (60分)

14:40~15:40 (60分)

「ファイバーポストレジンコアをマスターする」**【企画趣旨】**

根管処置歯の支台築造の術式において、レジン支台築造は、象牙質接着の信頼性の向上を主な背景とし、その選択頻度が高くなった。さらにポスト保持型のケースで選択されるファイバーポストレジンコアは、主に歯根破折への対策、ならびに審美性の向上やメタルフリーを目的として臨床応用される。

本セミナーでは、歯科接着が不可欠なファイバーポストレジンコアの複数ある接着界面を理解し、臨床テクニックを習熟して頂くことを目的とする。特定保険医療材料として承認されているファイバーポストと、自費治療のみに限定されるファイバーポストを使用材料として、直接法および間接法でのハンズオンによる実習を行う。

講師：坪田 有史（東京支部）

協賛企業：株式会社サンメディカル、株式会社ジーシー（五十音順）

イブニングセッション

6月16日（土）18:00~18:50 (50分)

「臨床イノベーションのための挑戦」**イブニングセッション1**

「Adhesive Prosthodonticsの新たな展開 ～ジルコニアオールセラミック接着ブリッジの可能性を探る～」

コーディネーター：竹市 卓郎（愛学大）

イブニングセッション2

「インプラント周囲軟組織は今どこまで明らかにされているか？」

コーディネーター：熱田 生（九州大）

イブニングセッション3

「CAD/CAMパーシャルデンチャー -フルデジタルワークフロー創出への展望-」

コーディネーター：田中 晋平（昭和大）

イブニングセッション4

「昼夜のブラキシズムをコントロールする」

コーディネーター：鈴木 喜貴（徳島大）

イブニングセッション5

「超高齢社会に求められる新たなインプラントトラブルシューティング」

コーディネーター：乙丸 貴史（医歯大）



Home

大会長挨拶

開催概要

プログラム・日程表

演題募集

発表者の方へ

参加登録・懇親会
ハンズオンセミナー申込
締切4月20日

託児施設

専門筆記試験

会場アクセス

宿泊予約

市民フォーラム

Program in English

お問い合わせ

補綴治療に基づく
栄養管理の普及促進に
向けたスローガン募集

演題登録は全てオンラインで受け付けます。

演題登録締め切り

2018年1月26日(金) 23:59 **締め切りました**

締切日間はサーバーの混雑が予想されますので、余裕をもって登録していただきますよう、お願いいたします。

なお、締切日以降の抄録の修正はできませんのでご注意ください。

演題登録に関する注意事項

□演者は、日本補綴歯科学会会員に限ります。

演者以外の共同発表者は、日本補綴歯科学会会員、あるいは所定の手続きを済ませた臨時会員（下記「・共同発表者が非会員の場合…」参照）に限らせていただきます。

□年会費が未納の方は、演者あるいは臨時会員以外の共同発表者としての登録はできません。事前に年会費の支払いを済ませてからご登録ください。

年会費の支払状況の確認やお支払いなどは[日本補綴歯科学会の会員ページ](#)から行えます。

共同発表者の方にもご確認いただきますよう、よろしくお願いいたします。

□演題登録時に全ての発表者の会員番号を入力してください。

会員番号は、会員カードに記載しております。

事前に共同発表者の方から会員番号を確認していただき、ご登録をお願いいたします。

□学会事務局および大会事務局では、個人情報保護の観点から、他の会員の会員番号に関する問合せには一切お答えしていません。

ご自身の会員番号は、会員カードにてご確認ください。

会員カードの紛失などにより、ご自身の会員番号が不明な方は、[日本補綴歯科学会の会員ページ](#)内のログイン画面にある「パスワードを忘れた方」から、メールアドレスを入力、送信ボタンをクリックしていただくと、パスワードがメールにて配信されます。

ログイン後、「会員情報」をクリックしていただくと会員番号の閲覧が可能になります。

□共同発表者が非会員の場合は、事前参加登録ページより臨時会員登録とお支払をお済ませください。その後、発行される臨時会員番号（e***）を会員番号欄に入力して下さい。なお、本会の振興の為、この機会の入会をお勧めしていただくと幸いです。

□プログラム委員会では登録された抄録の校正および修正依頼は一切行いません。登録者の責任で、校正を済ませたうえで登録していただきますよう、お願いいたします。抄録作成時にはHP上の「抄録投稿チェックリスト」を厳守してください。特に、タイトルや抄録の字数制限を超過しないよう、ご注意ください。規定外の抄録は、不採用（リジェクト）となりますので十分にご注意ください。なお、プログラム委員会では体裁の修正を行うことがありますので、予めご了承ください。

□演題登録締め切り後、演題の取り下げのないよう十分に内容を吟味した上で、ご登録をお願いいたします。万一取り下げを希望される場合、2018年2月23日(金)までにご連絡いただければプログラム・抄録集からの演題消去が可能です。それ以降になりますとプログラム・抄録集からの完全な消去は困難となり、取り消し線や取り下げの明記、あるいはホームページや大会会場掲示板での掲示がなされることを予めご了承ください。

□抄録の内容をHP上にアップすることへの諾否および利益相反の有無、疫学研究倫理審査委員会承認、臨床研究倫理審査委員会承認、動物実験倫理審査委員会承認、組み換えDNA実験安全委員会承認等に関する登録も行っております。チェックボックスにチェックして登録してください。

第127回学術大会イブニングセッション 「イブニングセッション-臨床イノベーションのための挑戦-」

コーディネーターの募集について

第127回学術大会では第123回学術大会から行われたイブニングセッションの主旨を引き継ぎ、**今後の補綴歯科学会会員の研究戦略を具体的に導き出すため、またより良い補綴歯科医療実現のため**、若手研究者・臨床家イブニングセッションを開催します。これは、優秀な若手研究者や臨床家から発せられる自発的な研究・教育的企画により、学会活

動の活性化を図るものです。これにより、若手会員が臨床イノベーションに貢献し、近い将来、世界に伍する研究者および医療提供者となって、世界の歯科補綴学分野をリードすることを期待します。

従いまして、採択者には自らの研究・臨床を基に、その成果と将来の展望、夢を語ってもらい、同じ領域の研究・臨床に従事する、もしくは志す会員間の議論をコーディネートしていただきたいと思っております。イブニングセッションの概要および応募要領は下記の通りです。若手会員等に周知していただき、奮って応募いただくようお願いいたします。

イブニングセッションの概要および応募要領

開催日時：2018年6月16日（土）18：00～18：50

セッションテーマ

【研究】

Biology / TMD / ブラキシズム / 睡眠時無呼吸症候群 / 脳機能 / 再生医療 / 咀嚼能率検査法 / 生体材料 / インプラント / CAD/CAM / 咬合と全身 / 臨床疫学 / 教育 / 摂食嚥下機能 / 接着歯学 / その他

【臨床】

全部床義歯（印象・咬合採得・人工歯排列） / 部分床義歯（設計・印象採得） / クラウンブリッジ（支台歯形成・印象） / 咬合調整 / 接着の臨床応用 / インプラント / 咬合感覚異常症 / 審美歯科 / 顎顔面補綴 / 義歯リライン・リベース / 摂食嚥下障害への対応 / その他

実施要項：応募された企画から、4題～6題（予定）のイブニングセッションを学術委員会が選定します。選定された企画のコーディネーターはセッションの最初に10分間程度のフォーカスプレゼンテーション（現状と問題提起）をしていただき、その後の討論の座長を務めていただきます。また、コーディネーターもしくは学術委員会により推薦組織された参加者数名による各5分間程度の発表も行います。**参加者の共同企画によって結果が広く会員の研究計画や臨床向上に資するような討論を期待します。**参加者が胸襟を開き、自由かつ活発に討論することができるように、少人数でも実施します。各分野のエキスパート1名がオブザーバー・ファシリテーターとして参加する予定ですが、基本的に議論には参加せず、必要に応じてアドバイスする程度にとどめます。

応募資格：公益社団法人日本補綴歯科学会若手会員

（年齢については特に具体的な制限は設けません）

応募方法：応募用紙（様式1：本ページ最下よりダウンロードできます）に必要事項を記入の上、2018年1月22日（月）までに、下記宛に応募してください。

学術委員会幹事 高場雅之（mtakaba@dent.showa-u.ac.jp）

選考方法：基本的には各セッションテーマに関する研究実績や応募用紙に記載された内容を基に学術委員会で決定します。ただし、実績がなくても将来性がある研究や治療を実施しているなど、必ずしも実績のみに基づかない選考結果となる可能性もあります。なお、**採択者は通常のシンポジウムにおけるシンポジストと同等の実績とみなしていただいて結構です。**

応募用紙

第 127 回学術大会参加の皆様へ

1. 受付は下記の時間に行います。

	岡山コンベンションセンター 2F ロビー	ホテルグランヴィア岡山 4F
6月15日(金)	16:00-18:30	—
6月16日(土)	8:10-18:50	8:10-18:50
6月17日(日)	8:00-15:20	8:00-15:20

2. 事前参加登録がお済みの方は、学術大会参加章（ネームカード）とプログラム・抄録集を事前に送付致しますので、当日はお忘れなくご持参下さい。
3. 大会期間中に参加登録される方は、総合受付にて当日会費をお支払いの上、学術大会参加章とプログラム・抄録集をお受け取り下さい。参加章にはご氏名・ご所属をご記入下さい。

第 127 回学術大会参加費（当日会費）

正会員，賛助会員	15,000 円
準会員（一般）	7,500 円
準会員（学部学生）	2,000 円
非会員（一般）	20,000 円
非会員（学部学生）	3,000 円

4. 学術大会参加章（ネームカード）にはご氏名・ご所属を記入の上、身に付けてご入場ください。参加章下部は領収書になっています。
5. 本学会専門医の申請あるいは更新を希望する場合は、会員証のバーコードを読取機に通してください。

第 127 回学術大会専門医研修単位登録（学術大会参加単位）

受付時間

6月16日(土) 8:30~17:30

6月17日(日) 8:30~15:20

6. 専門医研修会参加単位登録

6月16日(土)に開催される臨床リレーセッション2（専門医研修単位認定セミナー）、または6月17日(日)に開催される専門医研修会終了後に会場出口にて、会員証のバーコードを読取機に通してください。尚、いずれかに参加すれば単位認定されます。

7. 学会会場におけるビデオ・写真撮影等は、発表者の著作権保護のため禁止させていただきます。尚、特別な事由がある場合は大会長に申し込んでください。

8. 同時通訳レシーバー

海外特別講演と The Pacific Coast Society for Prosthodontics 国際シンポジウムでは同時通訳を

行います。同時通訳レシーバーは6月16日（土）8：45より第2会場前受付にて貸し出しを行います。貸し出しには会員カードが必要となります。

該当プログラム終了後は、すみやかにご返却ください。尚、紛失・破損の場合は実費を申し受けます。

9. 懇親会

本学術大会では6月15日（金）19：00からホテルグランヴィア岡山4階フェニックスにて懇親会を開催いたします。是非ご参加いただきますようお願いいたします。当日受付も行いますので、会場受付にてお申し込みください。（当日会費15,000円）

懇親会はどなたでも参加可能です。会員以外の方も是非ご参加ください。

10. 託児施設

6月16日（土）8：10～18：50、6月17日（日）8：00～16：00に、会場に託児施設をご用意いたします。大会ホームページより受け付けておりますので、利用規約をご確認いただき申込書へ必要事項をご記入の上 FAX または Eメール にてお申し込みください。定員になり次第締め切らせていただきますので、お早目にお申し込みください。

申込先名：株式会社ボナミ企画

連絡方法：（E-mail：bonami@cside.com TEL：086-246-0301 FAX：086-246-0302）

利用規約・要項について：下記ホームページをご確認ください

第127回学術大会ホームページ 託児施設 (<http://www.med-gakkai.org/jps127/takuji/>)

申込期限：2018年6月8日（金）12：00

11. 日歯生涯研修について

本学術大会に参加した場合は、特別研修として10単位が取得できます。尚、特別研修の単位登録には受講研修登録用ICカードが必要ですので、ご自身の日歯ICカードを必ずご持参ください。また、当分の間、特別研修の取得単位は一般の研修単位（教材研修・受講研修・能動的研修）には加算されず、修了基準の対象からは除外されます。

12. 日本補綴歯科学会会員の皆様へ

バーコード付き会員証で学会参加登録、専門医研修会出席登録が可能ですので、会員証を必ずご持参ください。

（会員証は同時通訳レシーバー貸し出しの際にも必要となります）

発表される先生方へ

課題口演・一般口演発表

1. 発表時間

- (1) 課題口演発表 10 分，質疑応答 10 分
- (2) 一般口演発表 8 分，質疑応答 2 分

2. 発表方法

(1) 口演発表について

- ①発表時間は上記を参照してください。質疑に関しては座長の指示に従ってください。
- ②口演中は演台上の講演タイマーの緑色ランプが点灯します。
1 分前に黄色ランプ，終了時に赤色ランプが点灯しますので，時間を厳守してください。
- ③次演者は，所定の場所（次演者席）にてお待ちください。

(2) プレゼンテーションについて

- ①PC を使用する発表は全て PC による発表（単写）とします。

発表時は，演台上のマウスとキーボードにてスライドを操作してください。

- ②スクリーン投影にあたっては，PC の解像度を XGA（1,024×768）に統一します。

ページ設定は「画面にあわせる（4：3）」または「標準（4：3）」としてください。

「16：9」のワイドサイズでスライドを作成されますと，スライドの上下に黒い縁が表示されます。

特に，PowerPoint2013 以降をお使いの場合，下記にご留意ください。

初期設定では，「スライドサイズが 16：9」，「発表者ツールが有効」になっています。

▶スライドのサイズを「標準（4：3）」に変更してからデータを作成して下さい。

▶スライドショーの項目で“発表者ツールを使用する”のチェックを外して下さい。

- (3) ノート，次のスライド，発表経過時間などを確認できる“発表者ツール”は，セッション進行の遅滞を招く恐れがあるため，使用できません。

会場にプリンターはございません。あらかじめ原稿をご用意ください。

- (4) Windows にて発表データを作成された場合は，USB フラッシュメモリにてご提出ください。

- (5) 今回ご用意しておりますコンピュータの OS と PowerPoint は以下のとおりです。

OS : Windows 7 Professional

アプリケーション : PowerPoint 2016/2013/2010

- (6) Macintosh をご使用の場合は，ご自身の PC をご持参ください。

- (7) 発表予定時刻の 1 時間前までに，PC 受付にて発表データの試写を行ってください。

- (8) スライドの 1 枚目は，発表タイトルと発表者氏名を明記した表紙ページとしてください。

3. データでお持込の方へ

- (1) Microsoft PowerPoint 2016/2013/2010 で作成し、次の標準フォントをご使用ください。
[日本語]メイリオ, MS ゴシック, MSP ゴシック, MS 明朝, MSP 明朝
[英語]Arial, Arial Black, Century, Century Gothic, Times New Roman
- (2) アニメーションおよびビデオファイルは使用可能ですが、Windows の初期設定で動作可能なことが条件です。
- (3) 音声の出力には対応しておりません。
- (4) 発表後のデータは、事務局で責任を持って消去いたします。

4. PC をご持参いただく方へ

- (1) 使用機種、OS、アプリケーションに制限はありませんが、Surface, iPad その他タブレット端末については、動作の保証はできかねます。
- (2) ミニ D-Sub15 ピンによるモニター出力が必要です。
Macintosh や一部の薄型ノートパソコンでは、別途外部出力コネクタが必要な場合がございますので、必ず各自でご用意ください。
- (3) ビデオファイルの使用も可能ですが、PC 受付にて必ず動作確認を行ってください。
- (4) スクリーンセーバーならびに省電力設定、パスワードはあらかじめ解除しておいてください。
- (5) 電源アダプターを忘れずにお持ちください。
- (6) 故障などのトラブルに備え、バックアップデータをお持ちください。
- (7) PC 受付での試写後、発表時間の 20 分前までに、会場左前方の PC オペレーター席に PC をお持ちください。発表終了後は、この席にて PC をお返しいたします。

5. 利益相反 (COI) について

利益相反の状態について補綴歯科学会のホームページを参照いただき発表スライドに開示してください。

6. 質疑応答について

- (1) 質問者は座長の指示に従い、所定のマイクで所属、氏名を明らかにして要領よく簡潔に質疑を行ってください。
- (2) 質問される方は、予め質問用マイクの付近にお越し下さい。
円滑な進行にご協力をお願いします。

ポスター発表

1. 発表日時

2018年6月16日(土) 9:00~17:20

2018年6月17日(日) 9:00~14:00

2. 会場

ポスター会場

(1F イベントホール 2F アトリウム
4F 403 会議室)

3. 発表方法

(1) 展示について

16日、17日の2日連続して展示していただきます。貼り替えはありません。

① 展示用に、横120cm×縦180cmの展示板を用意します。

② 右図の網掛けの範囲内に展示してください。

③ 大会事務局で展示板に演題番号を用意します。

表題、氏名、所属は発表者自身が用意してください。

また、ポスターの右上隅に発表者の写真(L版)を掲示してください。

④ ポスターの展示板への貼り付けは PUSHピンを使用し、両面テープなどの粘着テープは使用しないでください。PUSHピンは会場に用意します。

(2) ポスター中に COI 該当の有無を開示してください。

(3) ポスター討論(質疑応答)について

① 質疑応答は、以下の時間に行います。

2018年6月16日(土) 12:00~12:50 (演題番号末尾が奇数の演題, International)

2018年6月17日(日) 10:00~10:50 (演題番号末尾が偶数の演題)

② 発表者は、上記の時間中ポスターの横に待機し、質疑応答を行ってください。

また、この時間内は会場内に用意しておりますリボンを胸に付けてください。不在時はリボンをポスターに留めておいてください。

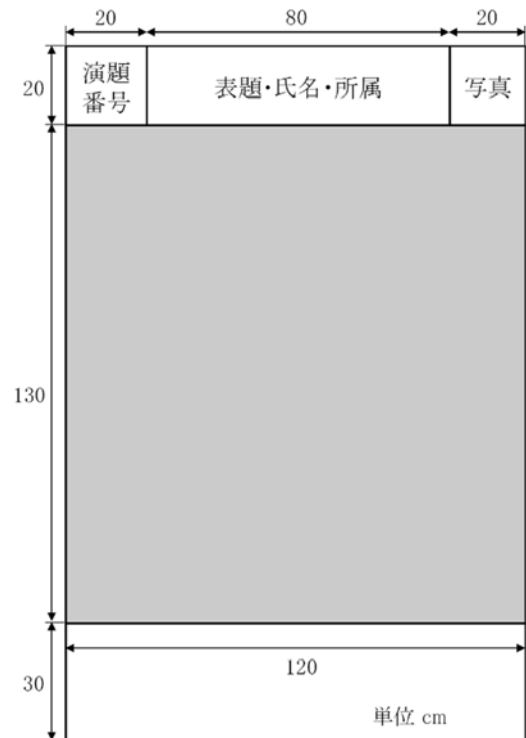
4. ポスターの掲示・撤去

以下の期間中に行ってください。

(1) 掲示 2018年6月16日(土) 8:00~9:00

(2) 撤去 2018年6月17日(日) 14:00~15:00

(15:00以降は事務局で処分いたします)



専門医ケースプレゼンテーション

1. 発表日時

2018年6月16日(土)

9:00~17:20(展示)

2018年6月17日(日)

9:00~11:00(展示)

11:00~13:00(審査)

13:00~14:00(展示)

2. 会場

専門医ケースプレゼンテーション会場

4F 401+402 会議室

3. 発表方法

(1) 展示について

①専門医ケースプレゼンテーションの受付を、2018年6月16日(土)8:00~9:00に行います。

②展示用に、横180cm×縦210cmの展示板を用意します。

③右図の網掛けの範囲内に展示してください。

④大会事務局で展示板に演題番号を用意します。

表題、氏名、所属は発表者自身が用意してください。

また、ポスターの右上隅に発表者の写真(L版)を掲示してください。

⑤ポスターの展示板への貼り付けはプッシュピンを使用し、両面テープなどの粘着テープは使用しないでください。プッシュピンは会場に用意します。

(2) ポスター中にCOI該当の有無を開示してください。

(3) 審査について

①審査委員の指示に従い、10分程度で説明を行ってください。

②説明終了後、申請者は審査委員の質疑を受けてください。

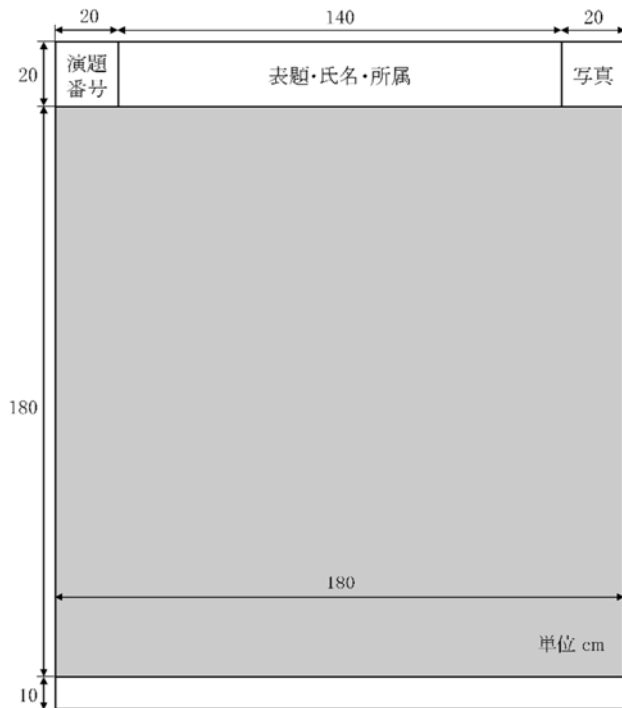
4. ポスターの掲示・撤去

以下の期間中に行ってください。

(1) 掲示 2018年6月16日(土)8:00~9:00

(2) 撤去 2018年6月17日(日)14:00~15:00

(15:00以降は事務局で処分いたします)



[Home](#)[大会長挨拶](#)[開催概要](#)[プログラム・日程表](#)[演題募集](#)[発表者の方へ](#)[参加登録・懇親会
ハンズオンセミナー申込
締切4月20日](#)[託児施設](#)[専門医筆記試験](#)[会場アクセス](#)[宿泊予約](#)[市民フォーラム](#)[Program in English](#)[お問い合わせ](#)[補綴治療に基づく
栄養管理の普及促進に
向けたスローガン募集](#)

参加登録方法

事前参加登録をしていただきますと、前納会費での参加が可能です。

事前登録締切：2018年4月20日（金）17：00 **締め切りました**

事前参加登録の締切延長はありません。お早めにご登録ください。

オンラインでの参加登録が困難な場合

電子メールまたはFAXにて、お名前、電話番号、メールアドレスまたはFax番号をお知らせください。

折り返し案内を送付させていただきます。

連絡先

株式会社日本旅行 ECP営業部

〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-18-19 虎ノ門マリビル11階

Fax : 03-3437-3944

E-mail : mcs_inq05@nta.co.jp

営業時間：平日 9：30～17：30（土・日・祝日は休業）

学術大会参加費

正会員	前納会費10,000円（当日会費 15,000円）
賛助会員	前納会費10,000円（当日会費 15,000円）
準会員（一般）	前納会費 5,000円（当日会費 7,500円）
準会員（学部学生）	前納会費 1,000円（当日会費 2,000円）
非会員（一般）	前納会費15,000円（当日会費 20,000円）
非会員（学部学生）	前納会費 2,000円（当日会費 3,000円）

取り消し（返金）手数料

2018年4月20日（金）17：00まで 10%

2018年4月20日（金）17：00以降 100%

懇親会のお知らせ

〈日時〉2018年6月15日（金）19：00～20：30（予定）

〈場所〉ホテルグランヴィア岡山 4階 フェニックス

〒700-8515 岡山県岡山市北区駅元町1-5

Tel : 086-234-7000 Fax : 086-234-7099

〈懇親会参加費〉前納会費 12,000円（当日会費 15,000円）

〈申し込み方法〉学術大会参加登録と同時にオンラインにてお申し込みください。

[事前参加登録](#)

託児施設

2018年6月16日（土）・17日（日）は、託児施設をご用意いたします（※事前予約が必要です）。

予約方法等は、追って本ホームページにてお知らせします。

[Home](#)[大会長挨拶](#)[開催概要](#)[プログラム・日程表](#)[演題募集](#)[発表者の方へ](#)[参加登録・懇親会
ハンスオンセミナー申込
締切4月20日](#)[託児施設](#)[専門医筆記試験](#)[会場アクセス](#)[宿泊予約](#)[市民フォーラム](#)[Program in English](#)[お問い合わせ](#)[補綴治療に基づく
栄養管理の普及促進に
向けたスローガン募集](#)

会場内に無料臨時託児室をご用意いたします。ご利用は公益社団法人日本補綴歯科学会 第127回学術大会の参加者に限りま。ご希望の方は下記要領でお申し込みください。

託児につきましては、保護者と託児業者との契約によるものとし、公益社団法人日本補綴歯科学会及び公益社団法人日本補綴歯科学会 第127回学術大会では責任を負いかねます。

託児室開設日時

6月16日（土）8：10～18：50

6月17日（日）8：00～16：00

ご利用資格

公益社団法人日本補綴歯科学会 第127回学術大会参加者を保護者とする3ヶ月～就学前までの健康なお子様

託児委託先

ボナミ企画有限公司

ご利用規約

利用規約を必ずご了解の上、お申し込みいただきますようお願いいたします。

[ご利用規約【PDF】](#)

料 金

無料

お申し込み締切日

2018年6月8日（金）

※定員に達した場合にはキャンセル待ちとなります。

キャンセルが出た場合にのみお申し込み順にご連絡させていただきますので、何卒ご了承ください。

お申し込み方法

下記申込書に必要事項をご記入のうえ、FaxまたはEメールにてお申し込みください。

お申し込み後1週間以内に申し込み確認の連絡がない場合、下記の「お申し込み先・お問合せ先」まで必ずお問い合わせ下さい。

開催日が近づきましたら、お電話にてお子さまの詳しい様子をお伺いいたします。

※託児室の場所は、申込受付後ご連絡いたします。

※お子様を託児室にお連れいただく際に、「申込書（捺印済みの原本）」をご持参ください。

また、本会の参加証をご提示いただきますようお願い致します。

[申込書【PDF】](#)[申込書【Word】](#)

お申し込み先・お問い合わせ先

ボナミ企画有限公司 担当：古市・尾崎

〒700-0971 岡山県岡山市北区野田5-16-25

Fax：086-246-0302 Tel：086-246-0301

E-mail：bonami@cside.com



Home

大会長挨拶

開催概要

プログラム・日程表

演題募集

発表者の方へ

参加登録・懇親会
ハンズオンセミナー申込
締切4月20日

託児施設

専門医筆記試験

会場アクセス

宿泊予約

市民フォーラム

Program in English

お問い合わせ

補綴治療に基づく
栄養管理の普及促進に
向けたスローガン募集

場 所: [岡山コンベンションセンター](#)

〒700-0024 岡山県岡山市北区駅元町14-1 1F イベントホール

日 時: 2018年6月15日 (金) 15:00~15:50

※申込方法など詳細は下のお知らせのリンクにある「(公社)日本補綴歯科学会 平成30年度専門医多肢選択式筆記試験実施のお知らせ」および「[補綴歯科学会ホームページ専門医制度について](#)」をご参照下さい。

専門医多肢選択式筆記試験のお知らせと様式29 (pdf版、Word版) はこちらからでもダウンロードできます。

[お知らせ](#)

[様式29 \(PDF\)](#)

[様式29 \(word\)](#)



Home

大会長挨拶

開催概要

プログラム・日程表

演題募集

発表者の方へ

参加登録・懇親会
ハンズオンセミナー申込
締切4月20日

託児施設

専門医筆記試験

会場アクセス

宿泊予約

市民フォーラム

Program in English

お問い合わせ

補綴治療に基づく
栄養管理の普及促進に
向けたスローガン募集

岡山コンベンションセンター

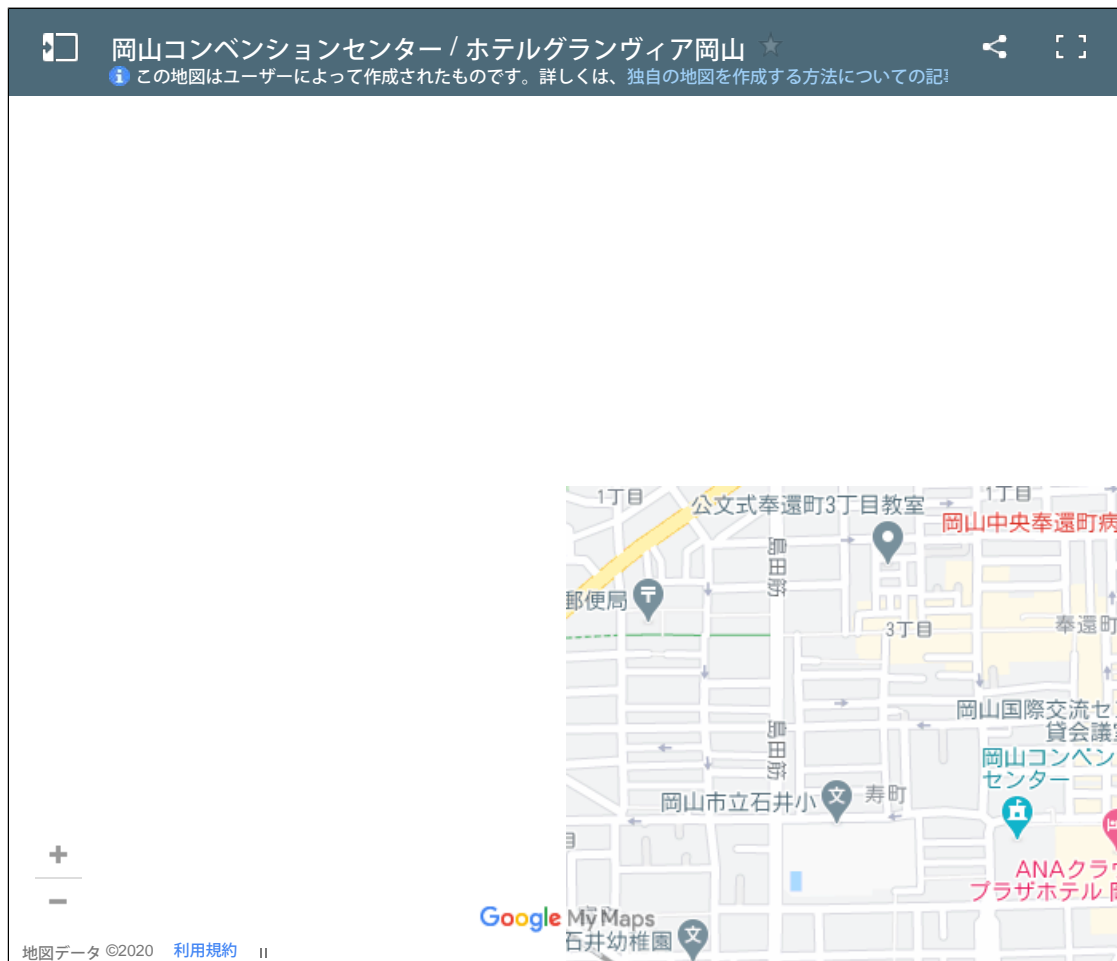
〒700-0024 岡山県岡山市北区駅元町14-1

Tel : 086-214-1000

ホテルグランヴィア岡山

〒700-8515 岡山市北区駅元町1番5

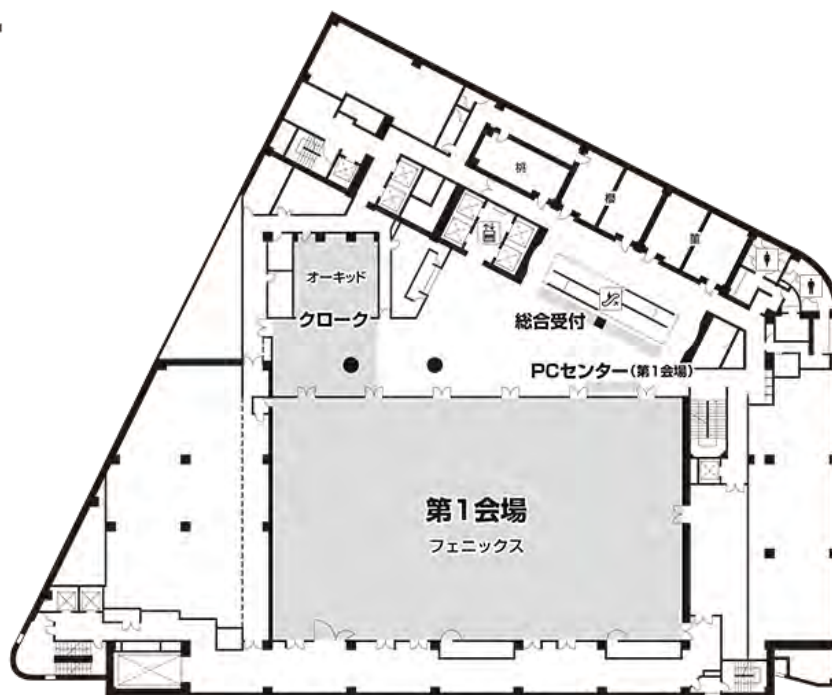
Tel : 086-234-7000



会場案内図

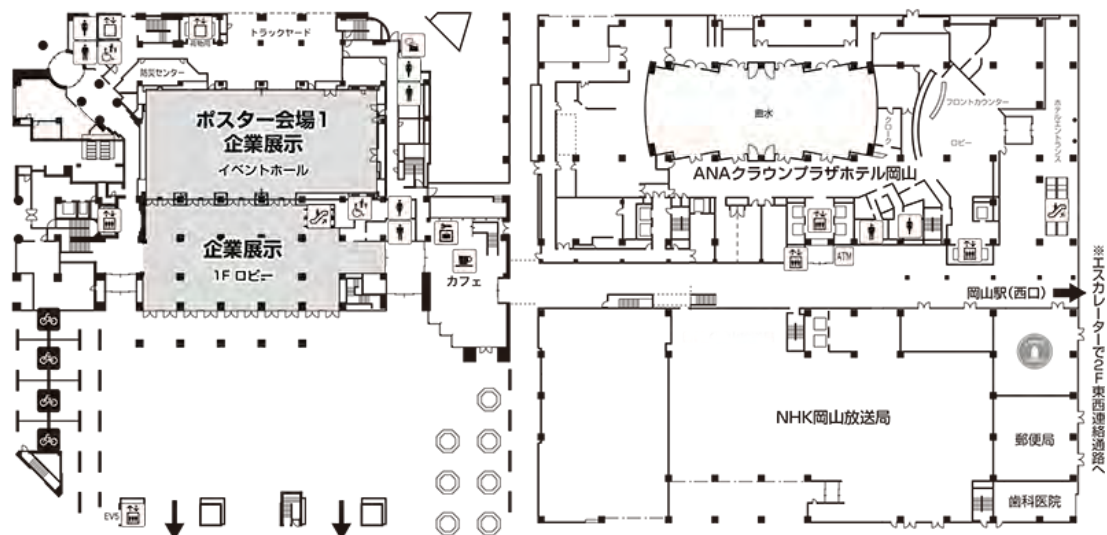
ホテルグランヴィア岡山

4th Floor

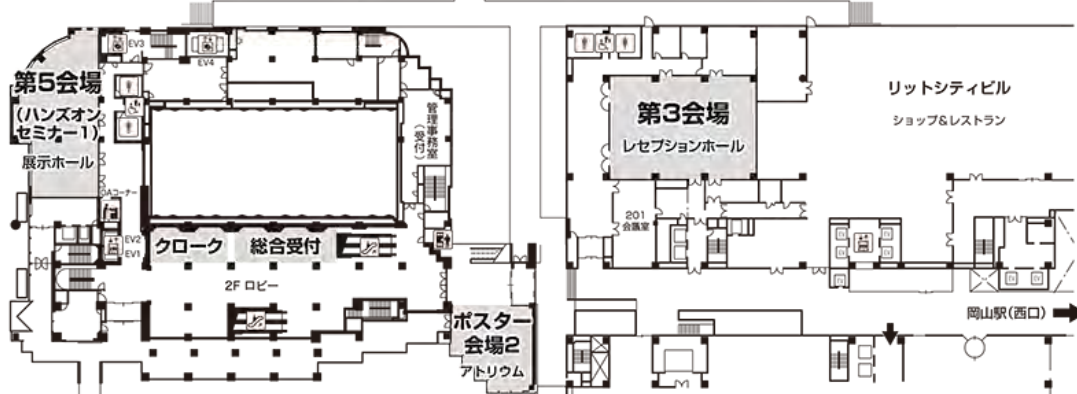


岡山コンベンションセンター

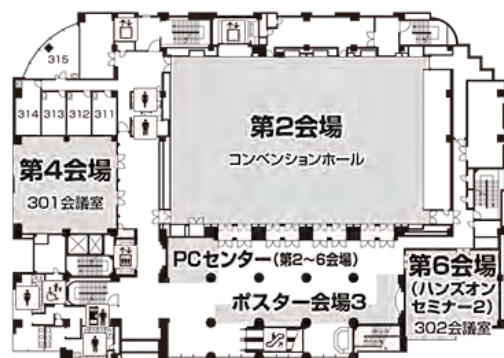
1st Floor



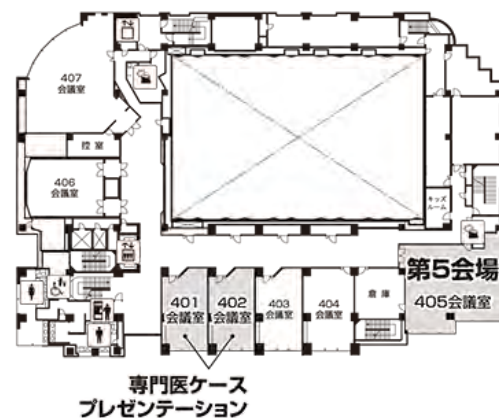
2nd Floor



3rd Floor



4th Floor





Home

大会長挨拶

開催概要

プログラム・日程表

演題募集

発表者の方へ

参加登録・懇親会
ハンズオンセミナー申込
締切4月20日

託児施設

専門医筆記試験

会場アクセス

宿泊予約

市民フォーラム

Program in English

お問い合わせ

補綴治療に基づく
栄養管理の普及促進に
向けたスローガン募集

日程：6月7日（木）

会場：岡山県岡山市北区鹿田町2-5-1 岡山大学鹿田キャンパス内
地域医療人育成センターおかやま（MUSCAT CUBE）

「お口の機能の有名研究者が、やさしく解説－どうすれば健康に食べて、肺炎にならない？ お口と体の健康法－」

【企画趣旨】

老化や歯の状態に由来する口腔機能の低下によって引き起こされる種々の状態、それらを評価し改善するためのヒントを市民の皆様にお伝えする。津賀一弘先生には高齢者にみられる種々の機能低下の特徴と健康の関係、特に舌の機能を維持することの意義・重要性とその評価についてお話し頂く予定である。また、池邊一典先生には「口腔の健康が、栄養を介して全身状態に影響を及ぼす」ことをはじめ、かみ合わせや咀嚼することが健康長寿にどのように関係しているのかをお話し頂く予定である。わかりやすく親しみやすく知識を伝える市民フォーラムを目指したい。

座長：皆木 省吾（岡山大）

講師：津賀 一弘（広島大）

池邊 一典（大阪大）


[Home](#)
[大会長挨拶](#)
[開催概要](#)
[プログラム・日程表](#)
[演題募集](#)
[発表者の方へ](#)
[参加登録・懇親会
ハンズオンセミナー申込
締切4月20日](#)
[託児施設](#)
[専門医筆記試験](#)
[会場アクセス](#)
[宿泊予約](#)
[市民フォーラム](#)
[Program in English](#)
[お問い合わせ](#)
[補綴治療に基づく
栄養管理の普及促進に
向けたスローガン募集](#)
[Schedule](#)
[General Information](#)

Main Theme

Prosthodontics: Challenge and Inspiration

Date

June 15 (Fri) - 17 (Sun), 2018

Venue

[Okayama Convention Center](#)

14-1 Ekimotomachi, Kita-ku, Okayama, 700-0024, Japan

Tel: 086-214-1000 (+81-86-214-1000)

[Hotel Granvia Okayama](#)

1-5 Ekimotomachi, Kita-ku, Okayama, 700-8515, Japan

Tel: 086-234-7000 (+81-86-234-7000)

Congress President

Prof. Shogo Minagi (Okayama University)

Registration

Registration Fee

	Pre-registration	On-site registration
Member, Company member	JPY10,000-	JPY15,000-
Supporting member	JPY10,000-	JPY15,000-
Temporary member (Regular)	JPY5,000-	JPY7,500-
Temporary member (Undergraduate student)	JPY1,000-	JPY2,000-
Non-member (Regular)	JPY15,000-	JPY20,000-
Non-member (Undergraduate student)	JPY2,000-	JPY3,000-

Pre-registration

Membership number is necessary for member registration, please click [here](#).

Pre-registration period

Until April 20 (Fri), 2018, 17:00 (JST)

Cancel Fee

Before April 20, 17:00, 10% of Registration fee

After April 20, 17:00, 100% of Registration fee

Banquet

Date

June 15 (Fri), 2018, 19:00-20:30 (Schedule)

Place

Hotel Granvia Okayama, 4F Phoenix
1-5 Ekimotomachi, Kita-ku, Okayama, 700-8515, Japan
Tel: 086-234-7000 (+81-86-234-7000)

Reception fee

Pre-registration for banquet JPY12,000-
On-site registration for banquet JPY15,000-

Hotel Reservation

Closing dates for the reservation

17:00 pm, May 18th, 2018 (Japan time = UTC+09:00)

Due date for payment

17:00 pm, May 18th, 2018 (Japan time = UTC+09:00)

Hotel Accommodations

Contact

For more information please contact the following address.

NIPPON TRAVEL AGENCY CO., LTD. Convention Section. MCS Center
Toranomom Marine Building 11F
3-18-19 Toranomom Minato-ku Tokyo 105-0001 JAPAN
Tel: 03-5402-6412 (+81-3-5402-6412), Fax: 03-3437-3944 (+81-3-3437-3944)
email: mcs_inq05@nta.co.jp
Business hours: 9:30-17:30 on weekday

Program

Special Lecture

June 16 (Sat.) Room1 Hotel Granvia Okayama 13:00-14:00

Present and future of wearable electronics fused with medical applications

Chairperson: Shogo Minagi (Okayama University)

Speakers: Takao Someya (Tokyo University)

International Special Lecture

June 16 (Sat.) Room2 Okayama Convention Center 14:10-15:10

Implications and considerations for prosthodontic therapy in the aging population

Chairperson: Kazuyoshi Baba (Showa University)

Speakers: Sreenivas Koka (University of California, Los Angeles)

The Pacific Coast Society for Prosthodontics (PCSP) International Symposium

June 16 (Sat.) Room2 Okayama Convention Center 9:00-10:30

Science and Art from The Pacific Coast Society of Prosthodontics

Chairperson: Noriyuki Wakabayashi (Tokyo Medical and Dental University)

Tsunehiko Yamashita (Kansai Branch)

Speakers: David Guichet (PCSP) •
Jacinthe Paquette (PCSP)

Symposium 1

June 16 (Sat.) Room1 Hotel Granvia Okayama 10:10-11:40

Expected prosthetic dentistry in the super-aged society

Chairperson: Tetsuo Ichikawa (Tokushima University)

Takayuki Ueda (Tokyo Dental College)

Speakers: Akihiko Sugai (Kanagawa) •
Masataka Itoda (Osaka Dental University)
Takayuki Ueda (Tokyo Dental College)

Symposium 2

June 16 (Sat.) Room2 Okayama Convention Center 13:00-14:00

What is sleep apnea? Basic knowledge to know and the role played by dentists

Chairperson: Shinichi Masumi (Kyusyu Dental University)

Takumi Ogawa (Tsurumi University)

Speakers: Motoo Yamaguchi (Nara Medical University) •
Shusuke Inukai (Tokyo Medical and Dental University)

Symposium 3

June 17 (Sun.) Room1 Hotel Granvia Okayama 9:00-10:30

Cutting edge of dental CAD/CAM technology

Chairperson: Kazuhiko Suese (Osaka Dental University) •

Kazuhiro Hikita (Health Sciences University of Hokkaido)

Speakers: Seiji Ban (Aichi Gakuin University) •
Takashi Miyazaki (Showa University)

Symposium 4

June 17 (Sun.) Room2 Okayama Convention Center 9:00-10:30

The science of bone quality for prosthodontic treatments

Chairperson: Hiroshi Egusa (Tohoku University) •

Takashi Sawase (Nagasaki University)

Speakers: Shinichiro Kuroshima (Nagasaki University) •
Norio Amizuka (Hokkaido University)
Takayoshi Nakano (Osaka University)

Symposium 5

June 17 (Sun.) Room1 Hotel Granvia Okayama 10:40-12:10

Prosthodontic treatments utilizing the dental adhesive technology: current status and future perspectives

Chairperson: Hirofumi Yatani (Osaka University)

Toru Sato (Tokyo Dental College)

Speakers: Futoshi Komine (Nihon University) •
Akikazu Shinya (The Nippon Dental University)
Atsushi Mine (Osaka University)

Symposium 6

June 17 (Sun.) Room2 Okayama Convention Center 10:40-12:10

Implant treatment as a multidisciplinary therapy

Chairperson: Takayuki Takeda (Tokyo Branch) •

Yasunori Ayukawa (Kyushu University)

Speakers: Mitsuhiro Tsuji (Chugoku·Shikoku Branch) •
Keiichiro Yuasa (Tokyo Branch)
Chihiro Masaki (Kyusyu Dental University)

Clinical Lecture Series 1

June 16 (Sat.) Room1 Hotel Granvia Okayama 14:10-15:10

Digital Dentistry in Implantology

Chairperson: Yasuyuki Matsushita (Kyushu University)

Sawako Yokoyama (Showa University)

Speakers: Tadakazu Obama (Tohoku·Hokkaido Branch) •
Atsushi Sogo (Osaka)

Clinical Lecture Series 2

June 16 (Sat.) Room1 Hotel Granvia Okayama 15:30-17:30

Advanced Prosthetic Dentistry of Removable Dentures

- Decision-making for soft lining, non-metal clasp denture and shortened dental arch -

Chairperson: Shuji Ohkawa (Meikai University) •
Kenji Fueki (Tokyo Medical and Dental University)

Speakers: Masaru Yatabe (Tokyo Branch) •
Hiroshi Murata (Nagasaki University)
Kenji Fueki (Tokyo Medical and Dental University)

Clinical Skill-up Seminar

June 16 (Sat.) Room2 Okayama Convention Center 10:40-11:40

Necessary requirements for successful implant prosthodontics

Chairperson: Shunsuke Baba (Osaka Dental University) •
Hironobu Sato (Fukuoka Dental College)

Speakers: Junro Yamashita (Fukuoka Dental College) •
Hideshi Sekine (Ohu University)

Research Education Seminar

June 16 (Sat.) Room3 Okayama Convention Center 16:30-17:30

Clinical research and studies

Chairperson: Kazuhiro Tsuga (Hiroshima University) •
Eri Makihara (Kyusyu Dental University)

Speakers: Kazunori Ikebe (Osaka University) •
Yasuhiko Kawai (Nihon University at Matsudo)

Session: health and safety measures in dental practice

June 15 (Fri.) Room2 Okayama Convention Center 17:00-18:30

Essential infection control in clinical prosthodontics

Chairperson: Hiroki Nikawa (Hiroshima University) •
Masahiro Yamada (Tohoku University)

Speakers: Seishi Yamaguchi (Ministry of Health, Labour and Welfare) •
Tatsuo Sugai (Japan Dental Machine Manufacturers Association)
Masakazu Oonishi (Kansai Branch)

Prosthodontic Specialist Seminar

June 17 (Sun.) Room1 Hotel Granvia Okayama 13:20-15:20

Solving removable denture's problems with S (E)OAP

Chairperson: Yasuhiko Kawai (Nihon University at Matsudo) •
Hiroshi Murata (Nagasaki University)

Speakers: Chikahiro Ohkubo (Tsurumi University) •
Atsuro Yokoyama (Hokkaido University)
Shunsuke Minakuchi (Tokyo Medical and Dental University)
Yuichi Matsumaru (Nihon University at Matsudo)

Committee Seminar 1 (International liaison committee)

June 17 (Sun.) Room5 Okayama Convention Center 9:00-10:00

Seminar for developing your international career

- How can we work at overseas universities and research institutions? -

Chairperson: Ryuji Hosokawa (Kyusyu Dental University) •
Yuka Sumita (Tokyo Medical and Dental University)

Speakers: Kentaro Akiyama (Okayama University) •
Yusuke Kondo (Kyusyu Dental University)
Yoshizo Matsuka (Tokushima University)
Taro Arima (Hokkaido University)

Committee Seminar 2 (Clinical guideline committee)

June 17 (Sun.) Room5 Okayama Convention Center 10:10-11:10

Taking advantage of clinical practice guideline to provide better prosthetic treatment

Chairperson: Takahiro Ono (Niigata University) •
Aita Hideki (Health Sciences University of Hokkaido)

Speakers: Takahiro Ono (Niigata University) •
Takashi Matsuura (Fukuoka Dental College)

Hajime Minakuchi (Okayama University)

Committee Seminar 3

(Research planning and promotion committee, Special mission committee, Scientific committee)

June 17 (Sun.) Room5 Okayama Convention Center 11:20-12:20

What can we do in collaboration between health care, long-term care and social care in community based integrated care system? - Roles and issues of oral health care givers -

Chairperson: Takuo Kuboki (Okayama University)

Yoshinori Hattori (Tohoku University)

Speakers: Takako Tsutsui (University of Hyogo)

CPS-JPS-KAP international session

June 16 (Sat.) Room3 Okayama Convention Center 15:20-16:20

-The cutting edge of Asian prosthodontic treatment-

Chairperson: Osamu Komiyama (Nihon University at Matsudo)

Kung-Rock Kwon (Kyung Hee University)

Yongsheng Zhou (Peking University)

Speakers: Manabu Kanazawa (Tokyo Medical and Dental University)

Jongyub Kim (Boston SMart Dental)

Yongsheng Zhou (Peking University)

Open Lecture for Citizen

June 7 (Thu.) Okayama University Hospital (Mascut Cube) 13:00-15:00

Comprehensive lecture by experts on how we can prevent aspiration pneumonia and how we should eat for health.

Chairperson: Shogo Minagi (Okayama University)

Speakers: Kazuhiro Tsuga (Hiroshima University)

Kazunori Ikebe (Osaka University)

Evening session 1

June 16 (Sat.) Room2 Okayama Convention Center 18:00-18:50

New development of adhesive prosthodontics ~Explore advances in zirconia all ceramic resin-bonded fixed partial denture~

Coordinator: Takuro Takeichi (Aichi Gakuin University)

Presenter: Kazunori Otani (Tokyo Branch)

Atsushi Mine (Osaka University)

Evening session 2

June 16 (Sat.) Room3 Okayama Convention Center 18:00-18:50

What is a trend of the peri-implant soft-tissue?

Coordinator: Ikiru Atsuta (Kyushu University)

Presenter: Hidemichi Kihara (Iwate Medical University)

Taichiro Morimoto (Kyusyu Branch)

Evening session 3

June 16 (Sat.) Room4 Okayama Convention Center 18:00-18:50

CAD/CAM partial denture: Prospect for creating full digital workflow

Coordinator: Shinpei Tanaka (Showa University)

Presenter: Hirotaka Nishiyama (Showa University) •

Toyoki Nakata (Tsurumi University)

Ippei Hamanaka (Fukuoka Dental College)

Evening session 4

June 16 (Sat.) Room5 Okayama Convention Center 18:00-18:50

Control bruxism throughout one day

Coordinator: Yoshitaka Suzuki (Tokushima University)

Presenter: Shigehisa Kawakami (Okayama University)

Yuto Tanaka (Osaka Dental University)

Shuichiro Yoshizawa (Showa University)

Evening session 5

June 16 (Sat.) Room6 Okayama Convention Center 18:00-18:50

Newly emerging issues and solutions for implant treatment in super-aged society

Coordinator: Takafumi Otomaru (Tokyo Medical and Dental University)

Presenter: Ken Inohara (Chugoku Shikoku Branch)

Yoichiro Ogino (Kyushu University)

Masaaki Yamamoto (Osaka University)

Hands-on seminar 1

June 16 (Sat.) Room5 Okayama Convention Center 9:00-10:00
10:40-11:40

Practice of intraoral scanner

Instructor: Kazuhiro Hikita (Health Sciences University of Hokkaido)

Hands-on seminar 2

June 16 (Sat.) Room6 Okayama Convention Center 9:00-10:00
10:40-11:40

Application of masticatory function test

Instructor: Hiroshi Shiga (The Nippon Dental University)

Hands-on seminar 3

June 16 (Sat.) Room5 Okayama Convention Center 13:00-14:00
14:40-15:40

Table clinic on lining of removable dentures with soft lining materials

Instructor: Kaoru Sakurai (Tokyo Dental College)

Takeshi Wada (Tokyo Dental College)

Hands-on seminar 4

June 16 (Sat.) Room6 Okayama Convention Center 13:00-14:00
14:40-15:40

To acquire knowledge and master on endodontically treated teeth restored with composite core materials and fiber posts

Instructor: Yuji Tsubota (Tokyo Branch)

Luncheon Seminar 1

Luncheon Seminar 2

Luncheon Seminar 3



Home

大会長挨拶

開催概要

プログラム・日程表

演題募集

発表者の方へ

参加登録・懇親会
ハンズオンセミナー申込
締切4月20日

託児施設

専門医筆記試験

会場アクセス

宿泊予約

市民フォーラム

Program in English

お問い合わせ

補綴治療に基づく
栄養管理の普及促進に
向けたスローガン募集

大会事務局

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 咬合・有床義歯補綴学分野
〒700-8525 岡山県岡山市北区鹿田町2-5-1
Tel : 086-235-6687 Fax : 086-235-6689

学会事務局

公益社団法人 日本補綴歯科学会 事務局
〒105-0004 東京都港区新橋5-13-5-3F A室
Tel : 03-5733-4680 Fax : 03-5733-4688

運営事務局

株式会社メッド
〒701-0114 岡山県倉敷市松島1075-3
Tel : 086-463-5344 Fax : 086-463-5345
E-mail : jps127@med-gakkai.org

[Home](#)[大会長挨拶](#)[開催概要](#)[プログラム・日程表](#)[演題募集](#)[発表者の方へ](#)[参加登録・懇親会
ハンスオンセミナー申込
締切4月20日](#)[託児施設](#)[専門医筆記試験](#)[会場アクセス](#)[宿泊予約](#)[市民フォーラム](#)[Program in English](#)[お問い合わせ](#)[補綴治療に基づく
栄養管理の普及促進に
向けたスローガン募集](#)(公社) 日本補綴歯科学会
第2特命委員会

超高齢社会を迎えたわが国で、高齢期の疾病や要介護の発生を予防し、健康寿命を延伸するべく、高齢者のフレイル対策が急がれています。高齢者の低栄養防止は、フレイル対策の重要な柱のひとつで、さまざまな施策がなされています。平成27年度介護報酬改定では「口腔・栄養管理に係る取り組みの充実」が謳われ、認知機能や摂食嚥下機能の低下により食事の経口摂取が困難になっても、口から食べる楽しみを得られるよう、多職種による支援の充実が図られました。30年度改定では、低栄養リスクの高い介護保険三施設等の入所者に対し、多職種が協働して低栄養状態を改善する計画を作成し、定期的な食事観察や栄養・食事調整等を行うなどの取り組みが、新たに評価されました。歯科医師や歯科衛生士は、居宅や施設等で暮らす高齢者に対し、従前からの口腔衛生管理に加えて、低栄養状態の改善に関しても、関わりを強めることが求められているのです。

われわれ補綴を専門とする歯科医師に必要なのは、歯科医療職へのこうした要請に、われわれが率先して応じるべきという自覚です。補綴治療は「食べる機能」の維持回復を主要な目的のひとつに掲げており、補綴を専門とする歯科医師は、平素より高齢者の「食べる機能」の評価に関与しています。また補綴を専門とする歯科医師は、補綴治療による「食べる機能」の回復目標を、個々の症例ごとに設定しなければならないことを熟知しています。補綴治療を実施してなお十分に「食べる機能」を回復できない症例のあることを知っていればこそ、そうした症例でも経口で十分な栄養が確保されるよう、食事の内容や調理法(食形態)にまで踏み込んだ栄養指導や管理に、みずから身を乗り出して関与を強めてゆくべきなのです。

とはいえ、補綴を専門とする歯科医師の間で、栄養ケアマネジメントに参画すべきという共通認識は希薄かもしれません。じっさい本学会の学術大会のプログラムには、栄養関連の演題が乏しいのが現状です。本学会の会員が補綴治療を通じて高齢者の栄養管理に積極的に関与することを学会内外に宣言し、学会員にその自覚を促すとともに、栄養の充足における補綴治療の重要性を広く国民に認識いただくべく、本学会は「補綴治療に基づく栄養管理」の普及促進に向けた「スローガン」を公募することといたしました。

本学会会員の皆様には、上記の趣旨をご了解のうえ、老若の心を捉える、短く魅力的なスローガンをお考えいただきますよう、お願い申し上げます。

募集内容

- 補綴治療がわが国の高齢者の栄養充足、ひいては健康長寿に貢献することを、学会内外に周知・広告するスローガンを募集します。
- 文字数の規定はありませんが、耳目を集める魅力と、衆目を驚かす奇抜さ、俗耳に入りやすい平易さを兼ね備えることが望まれます。

応募方法と締切

- スローガンは、本学会宛、メールでご応募ください。
- メールは、タイトルを「スローガン応募」とし、本文にお考えいただいたスローガン、応募者のお名前とご所属をお書きください。
- おひとりでもいくつご応募いただいても構いません。
- 締切は5月31日です。

選考方法と発表

- ご応募いただいたスローガンから、第2特命委員会の1次審査で、優秀スローガン5本程度を選び、本学会第127回学術大会(本年6月15～17日、於岡山コンベンションセンター)にて発表します。学会参加者のご投票で、最優秀スローガン1本を選びます。
- 最優秀スローガンと優秀スローガンは、第127回学術大会の閉会式にて表彰します。



Copyright © 公益社団法人 日本補綴歯科学会 第127回学術大会

公益社団法人日本補綴歯科学会 第127回学術大会 託児利用申込書

保護者氏名			
ご住所	〒		
TEL(緊急連絡先)/FAX	TEL：(携帯)		(自宅)
	FAX：		
託児日/託児時間 (口にチェックしてください)	<input type="checkbox"/> 6月16日(土)	託児時間	: ~ :
	<input type="checkbox"/> 6月17日(日)	託児時間	: ~ :
(ふりがな) お子様お名前		男・女 愛称	才 ヶ月 血液型
本日の健康状態	良好・不良(不良ならばその内容)		
アレルギー	無し・有り(内容)		
当日の食事	保護者と一緒に・シッター対応 ミルク・離乳食・普通食・おやつ		
授乳・食事 (乳幼児のみ)	授乳予定時間	分量	その他 おやつ 離乳食
	:	cc	
	:	cc	
	:	cc	
排泄	おむつ・トイレトレーニング中・一人で出来る・その他()		
睡眠	睡眠時間 (分)	すぐ寝る・だっこ・おんぶ・その他	
好きな遊び			
保育上の注意事項			

【同意書】

私は公益社団法人日本補綴歯科学会 第127回学術大会託児室の利用にあたり、
「利用規約」を理解・同意した上で託児サービスの申込みを致します。

平成 年 月 日

ボナミ企画有限会社 殿

ご芳名 _____ 印 _____

※ お申し込みをいただいた後、当社よりお電話で連絡しましてお子様の様子を伺わせて頂きます。連絡がない場合は必ずお問い合わせください。

※ 託児室の場所はその際にご案内します。

託児室利用規約

1. 託児室では、生後3ヶ月から小学6年生までのお子様をお預かりいたします。
2. お迎えは、お預け時と同じ方にお願います。代理の方へのお引き渡しを希望される場合は、受付時にお申し出下さい。
3. お迎えが予定時刻より大幅に遅れた場合、緊急連絡先に確認を取らせて頂きます。
4. お預かりの際、37°以上の発熱があった際、緊急連絡先にご連絡し、お迎えをお願いする場合がございます。
5. 伝染病(水疱瘡・はしか・風疹など)のお子さま、その他当方のやむを得ない理由により、入室をお断りさせて頂く場合がございます。
6. お子さまの体調が急変した際の応急処置、または火災などにより緊急避難を要する場合は、その処置をボナミ企画有限会社にお任せ頂きます。また、緊急連絡先にも連絡を取らせて頂きます。
7. 万一事故が発生した場合、その事故がボナミ企画有限会社の重大な過失によって発生した物でない限り、事故に関しての責任は負いかねます。事故に対する補償の際には、ボナミ企画有限会社が加入している保険の範囲内で支払われます。

- お持ち頂く物

保育中に必要と思われる物

おやつ、飲み物、お着替え、タオル等、好きなおもちゃなど。

乳児の場合は、ほ乳瓶、粉ミルク、お湯、おむつ、お着替えをご持参下さい。

* :持ち物は、全てお名前を記入して下さい。

- お食事に関して

お子さまと一緒に頂くか、お弁当をお持ち頂きましたら託児室にてシッターより差し上げる事も可能です。

(公社) 日本補綴歯科学会

平成30年度専門医多肢選択式筆記試験実施のお知らせ

公益社団法人日本補綴歯科学会

理事長 市川 哲雄

専門医制度委員会委員長 河相 安彦

平成30年度専門医多肢選択式筆記試験を下記の要領で実施します。専門医新規申請を予定し、多肢選択式筆記試験にまだ合格していない会員の皆様は、受験いただきますようお知らせします。なお、専門医制度に関する詳細は、本会ホームページの「専門医制度について」をご覧ください。

記

平成30年度専門医多肢選択式筆記試験の実施要項

1. 日程

日時:平成30年6月15日(金) 15:00～15:50

* 詳細な日程は、第127回学術大会ホームページ参照。

場所:岡山コンベンションセンター(岡山市北区駅元町14番1号)「1Fイベントホール」

2. 申し込み方法

専門医多肢選択式筆記試験申込書(様式30)に必要事項を記載し、返信用封筒(定型、長形3号封筒に392円切手を貼付し宛先を明記したもの)を同封の上、専門医制度委員会委員長宛に郵送してください。様式30は本会ホームページからダウンロードで入手可能です。なお、この方法による入手ができない場合は、学会事務局までご連絡ください。受験票は申込書提出期限後に同封の返信用封筒にて簡易書留で郵送します。

【送付先】 105-0004 東京都港区新橋5-13-5-3F A室

(公社)日本補綴歯科学会事務局内専門医制度委員会委員長 宛

【連絡先】 TEL 03-5733-4680, FAX 03-5733-4688

3. 申込書提出期限

平成30年4月23日(月)～平成30年5月22日(火)

4. 受験資格

申請締切日の時点で会員歴が4年以上であること。

5. 受験料

無料

6. 出題基準

- 歯科補綴学教育基準 改訂2006

7. 試験問題の根拠となる資料

- 歯科医療領域3疾患の診療ガイドライン
- リラインとリベースのガイドライン

- 接着ブリッジのガイドライン
 - 有床義歯補綴診療のガイドライン
 - 補綴歯科治療過程における感染対策指針
 - 歯の欠損の補綴歯科診療ガイドライン2008
 - 歯の欠損の補綴歯科診療ガイドライン2008 別冊資料
 - 補綴歯科治療の病名
 - 顎関節症に関するガイドライン
- * 上記はすべてホームページからダウンロードできます。
- 歯質欠損, 部分歯列欠損, 無歯顎に対する症型分類の提案. 歯医学誌2006;25:63-78.
 - 歯科補綴学専門用語集 第4版. 東京:医歯薬出版;2014.

8. 試験結果の通知

後日郵送にて通知いたします。

以上

下記の*の項目は記載不要です。

*試験受付番号	—
*受付年月日	西暦 年 月 日

(公社) 日本補綴歯科学会
 専門医多肢選択式筆記試験申込書

(公社) 日本補綴歯科学会理事長 殿

平成____年度公益社団法人日本補綴歯科学会専門医多肢選択式筆記試験の受験を希望いたします。

西暦 年 月 日

フリガナ		性別
氏名		男・女
所属・勤務先名称		
連絡先住所	〒	
電話番号		
E-mail		
※会員番号		
入会年月日(西暦)	年	月 日
点数の開示	希望する ・ 希望しない	

※会員番号は学会誌または会費請求書送付の際に宛名の下方に記載されている6桁の数字になります。

※会員番号がご不明の場合は事前に学会事務局までお問い合わせ下さい。(学会事務局 TEL : 03-5733-4680)

The 127 Annual Meeting of Japan Prosthodontic Society

June 15 (Fri)

Okayama Convention Center			Hotel Granvia Okayama
Written Exam for Specialists	Executive Board Meeting Board Meeting	General Meeting Meeting of Japanese Association for Dental Science Session: health and safety measures in dental practice	Banquet
1F Event Hall	3F 301	3F Convention Hall	4F Phoenix
9:00			9:00
10:00			10:00
11:00	Executive Board Meeting		11:00
12:00	Board Meeting		12:00
13:00	Committee		13:00
14:00	Branch Manager Meeting		14:00
		General Meeting Registration	
Administration of Written Exam for Specialists		General Meeting	
Written Exam for Specialists			
16:00			16:00
17:00		Meeting of Japanese Association for Dental Science	17:00
		Session: health and safety measures in dental practice	
18:00		Essential infection control in clinical prosthodontics	18:00
19:00			Banquet Registration
			Banquet
20:00			

General Information

The 127th Annual Meeting of the Japan Prosthodontic Society

June 15 (Fri), 16(Sat), 17 (Sun), 2018

Okayama Convention Center

14-1 Ekimotomachi, Kita-ku, Okayama, 700-0024, Japan

TEL : +81-86-214-1000

Hotel Granvia Okayama

1-5 Ekimotomachi, Kita-ku, Okayama, 700-8515, Japan

TEL : +81-86-234-7000

<http://www.med-gakkai.org/jps127/>

Dear Participants

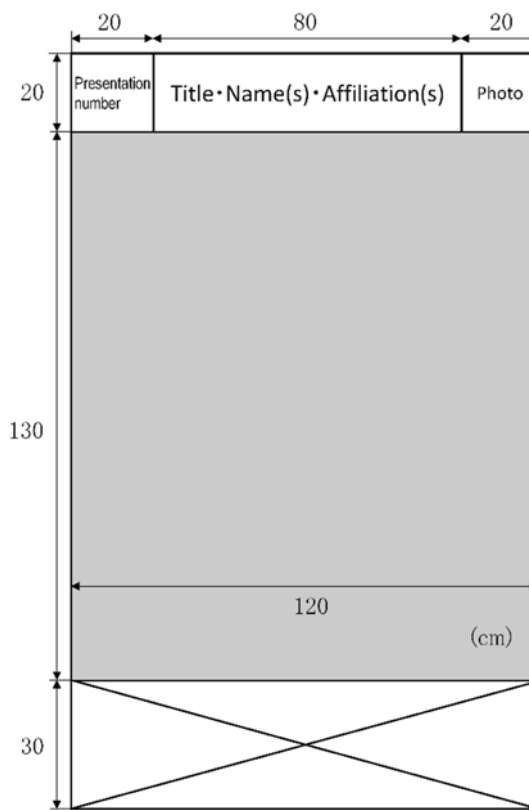
1. On-site registration will be handled at the reception desk in Okayama Convention Center and Hotel Granvia Okayama.

	Okayama Convention Center 2F Lobby	Hotel Granvia Okayama 4F
June 15 Friday	16:00-18:30	—
June 16 Saturday	8:10-18:50	8:10-18:50
June 17 Sunday	8:00-15:20	8:00-15:20

2. You are requested to report to the reception desk to make sure that your registration has been correctly made. All student members (Graduate / Undergraduate) are requested to present certification form. You are requested to put your name plate on your jacket during the meeting and at Banquet.
3. Banquet will be held at "Phoenix" (4F), Hotel Granvia Okayama from 19:00 on June 15. Reception Fee (JPY 15,000: on-site rate) is not included in the registration fee. Please pay the fee at the reception desk if you would like to take part in the Banquet.
4. Announcements to the participants will be made on the bulletin board located in the registration area.
5. Smoking is prohibited in Okayama Convention Center and Hotel Granvia Okayama (Smoking is only allowed at the designated smoking areas.)

Guideline for Poster Presentations

1. The posters are to be placed at "Event Hall " (1F), " Atrium " (2F) and " Conference room 403 " (4F) in Okayama Convention Hall.
2. Poster panel is 120 cm wide × 180 cm high. The space available for each poster is 120 cm wide × 150 cm high. The top 20 cm of panel is for the space of title of presentation, author ' s name(s) and affiliation(s) in accordance with the panel format.
3. Next to the title, please place a small photograph of the presenter, so that he/she can be identified by their audience.
4. All posters will be mounted on the numbered poster panels using drawing pins provided by the congress staff on-site.
5. All presenters are required to disclose any Conflict of Interest (COI) in the subject matter of which any company, entity, or organization has an interest.
6. Please indicate the source of any funding for the study on the poster.
7. Studies on human subjects: please add a declaration that permission was obtained from an institutional ethical committee and that subjects (or their guardians) gave written, informed consent.
8. Posters should be put up between 8:00-9:00 on June 16 (Sat), to make it possible that posters will be available for viewing through the "poster viewing periods".
9. Presenters should stand next to their poster, to be available for discussion with audience during poster discussion period.
International: 12:00-12:50 on June 16 (Sat.)
10. The posters have to be removed between 14:00-15:00 on June 17. The posters left after 15:00 will be removed and discarded by meeting staff.



補綴治療を通じた口腔・栄養管理を市民に周知する

スローガン募集

超高齢社会を迎えたわが国では、健康長寿の実現に向け、高齢者の低栄養対策が進められています。高齢者の「食べる力」を支える補綴治療がその大きな力であることを、キャッチーなスローガンでアピールしてください。

募集内容

補綴治療がわが国の高齢者の栄養充足、ひいては健康長寿に貢献することを、学会内外に周知・広告するスローガンを募集します。文字数の規定はありませんが、耳目を集める魅力と衆目を驚かさず奇抜さ、俗耳に入りやすい平易さを兼ね備えることが望まれます。

応募期間

平成30年5月31日まで

賞

最優秀賞 1作品 賞状

審査及び決定

1次選考通過の5作品について第127回学術大会で一般投票を行い、入賞作品を決定します。

応募資格

本学会の会員

応募方法

本学会宛、メールでご応募ください。メールタイトルを「スローガン応募」とし、本文にスローガンおよび応募者のお名前とご所属をお書きください。

メール : slogan@grp.tohoku.ac.jp